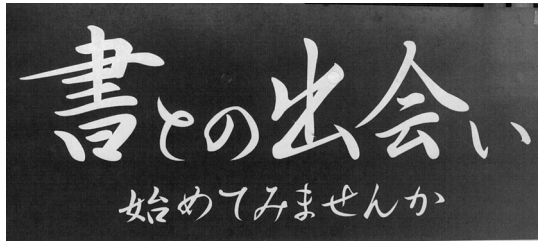


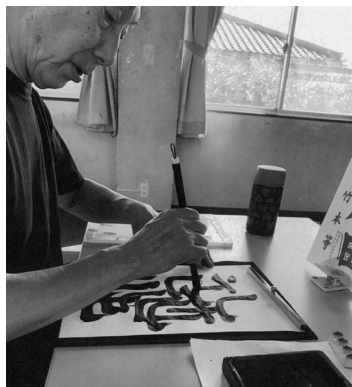
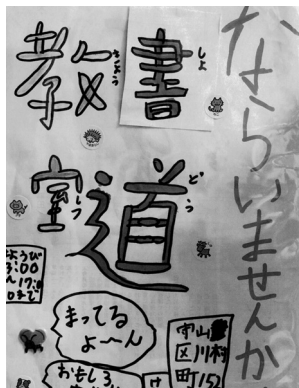
書塾の仲間たち

第 252 回

白沢教室（愛知県名古屋市守山区）



場所/神社会館2階



●書塾からひとこと●

師匠より教室を引き継いで約10年、現在、教室のある神社会館に場所を移して35年ほどが経ち、計45年ほど指導してまいりました。長く続けてこられたのは月刊「書写書道」誌を知ったおかげです。教室のある名古屋市の北部に流れる庄内川を渡ると、書家として知られる小野道風の記念館があります。

昭和から平成、令和と時代の流れとともに価値観は大きく変わりました。日本の誇れる文化である寺子屋は、江戸時代から読み・書き・そろばんを一貫して重視していました。対して現代教育の学歴・偏差値重視の風潮は私には少々辛く、息苦しいように思われます。

小学校の6年間は本人にはとてつもなく長い時間を感じても、中学・高校の6年間はあっという間です。18歳で成人を迎えるようになった今、「書き」を通して本教室が生徒の自主性や自立を芽生えさせる一助になってほしいと考えています。「教室で楽しく上達できたな」と、将来思ってくれることが私の無上の喜びです。

生徒には兄弟姉妹をはじめ、親子で通われる方も多く、一番長い子は小学校一年生の時から大学卒業、さらに就職してからも一年ほど続けました。一般の方々には凄まじい集中力で、昇り竜のごとく級が上がっていきます。私もまた、子どもたちの元気に溢れ、無限の可能性を秘めている姿に日々元気と活力をもたらしています。老若男女さまざまな方が会する「寺子屋」としてこれからも展開するべく、日々の活動に努めてまいります。

白沢教室 富田 哲之

※書塾に連絡したい方は事務局へお問い合わせください。



貴重な経験

東京都福生市立福生第六小学校五年 内田 季良

私は、一昨年おととしの高円宮杯硬筆たかのみやのむねはひこうひの部で、日本武道館奨励賞しょうれいしょうをいただきました。先生から、そのことを聞いた時、最初はよくわからなかったけれど、詳しく聞いて良い賞だとだんだんわかり驚おどろきました。

初めて行った日本武道館はとても立派で、その中で一緒に表彰ひょうしょうされた人たちのきれいな作品を見て私もその中の一人だと思ったら、もう一度驚きました。授賞式では、高円宮賞を受賞したお姉さんのお話がとても印象に残りました。すごく緊張きんじょうしたけれど、普段ふだんできない経験をさせてもらえてうれしかったです。

それまでの私は、兄や姉が習っていたので書道を習い始めて、何となく練習を続けていました。教室では毎回、先生に言われる注意点だけ気を付けて書いており、その注意の意味や、自分はどういう字を書きたいのかということあまり考えずに書いていました。

賞をいただいた後は、もう少し字を意識するようになりました。今は書いている字の意味やイメージやどんなバランスで書くか、お手本だけでなく、自分がどう書きたいかを考えながら書いています。急に上手じょうずには書けません、先生の話をよく聞いて、これからも努力を続けたいと思います。

賞をいただきたいとでもうれしかったし、もっと上手に書けるようになりたいと考えるきっかけになりました。教室での練習を毎回大切にして、毛筆もうひつも硬筆も両方頑張って取り組もうと思います。

私と書写書道 第252回



書塾のお姉さまたちに憧れて

学習院女子高等科三年 石川 歩実

私は小学二年生の時に、書道を始めました。始めたきっかけは母に書道教室へ行ってみないかと勧められたことも理由のひとつでしたが、字があまり綺麗な方ではなかったので上手うまになりたいと考えたからです。

自分からやりたいと言った書道教室でしたが、初めて使う筆は今まで使っていた鉛筆よりうんと難しく、苦戦くせんしました。お稽古を続ける中でなかなか手がたえが感じられず、モチベーションが下がることもありましたが、一緒に習っている教室のお姉さまたちの美しい字やピンと伸びた綺麗な背筋に憧れ、たとえ足がしびれても姿勢を直し自分が納得できる作品を完成させるよう心がけました。習い続けて一年くらい経ったくらいから友人たちに「字が綺麗なね」と褒められることが多くなりました。その頃から成果が目に見えて分かるようになり、自信を持って書道に取り組めるようになりました。

中学に入ってから、学校や書道教室などで課題に取り組むほかにも自分で作品を作ることが増えて、楷書だけでなく行書や仮名、草書などいろいろな形の字があることを知りました。字にはたくさん崩し方があることに興味を持ち、字典を持って頭を悩ませるのも楽しく感じられるようになりました。現在使われている字と乖離かいりしていることもあり今はまだ読めませんが、筆順の分からない字もたくさんありますが、たくさん経験を積み、書道について詳しくなりたいと思っています。

今後の目標は、憧れているお姉さまたちのように綺麗な姿勢で、どんな文字でも毛筆、硬筆の両方で書けるようにすることです。これからも練習に励み、納得のいく字を目指して書に取り組みます。